

明日 いよいよ旅立ちの時

その人

相田みつを

その人の前にでると
絶対にうそが言えない
そういう人を持つといい

その人といえるだけで
身も心も洗われる
そういう人を持つがいい

その人の顔を見ていると
絶対にごまかしが言えない
そういう人を持つといい

人間にはあまりにも
嘘やごまかしが多いから
一生に一人は
ごまかしのきかぬ人を持つがいい

その人の眼をみていると
心にもないお世辞や
世間的なお愛想は言えなくなる
そういう人を持つといい

一生に一人でいい
そういう人を持つといい

その人の眼には
どんな巧妙なカラクリも通じない
その人の眼に通じるものは
ただほんとうのことだけ
そういう人を持つがいい

一年間を振り返って

三年二組 横澤 遥彦

僕がこの一年間力を入れて頑張ってきたのは学習です。三年生になって受験勉強に向けて今まで以上に授業や課題に一生懸命に取り組みました。特に具体的な目標を立て、その達成に向けて努力したことで成長できたと感じています。

中学校最後の合唱コンクールでは、初めてパートリーダーを務めました。はじめはばらばらだった三年二組がだんだんと一つにまとまっていき、最終的には学校長賞をとることができました。みんなに呼びかけるリーダーという立場を経験して大変でしたが、仲間の大切さを感じました。

僕は今回、学年代表としてあいさつをすることに不安がありました。しかし、高校生になったら人前で自分の考えを発表することが多くなると思います。だから僕はこの発表をすることに決めました。人前に立つのは緊張しますが、こういう経験が大切だと進路決定の時に実感しました。

四月からは、高校生になります。高校では今よりも学習のレベルが上がりますが、その中でも中学校生活で学んだすべてのことを活かして上位を目指して頑張りたいです。

表に載せたのは、みなさんが2年生の時に紹介した 相田みつをさんの詩です。

明日、卒業を前にこの三年間を振り返ると、さまざまなシーンが思い出されます。昨日渡された卒業アルバムには、二年前の、今よりもずいぶん幼い表情が写っていて、思わず職員室で声を上げてしまったところでした。

明日、この飯豊中学校を巣立つみなさん、あなたにとっての「その人」には出会えましたか。または、誰かにとっての「その人」と言えるような人に成長できましたか。

みなさんのゆく道は、まだまだ先があります。高校で、または社会に出て、「その人」に出会うかもしれません。そうだとすると、ここで出会った仲間との日々は皆さんのバックボーン（精神的支え）のひとつになるはずですよ。

またいつか、元気な笑顔で出会えることを願っています。

一日早いけど 卒業おめでとう。

♪ サヨナラは悲しい言葉じゃない
それぞれの夢へと僕らをつなぐ YELL ♪

♪ いつかまためぐり逢うそのときまで
忘れはしない誇りよ 友よ 空へ ♪

※YELLの歌詞より抜粋
(明日の結愛さんの答辞にしっかり耳を傾けてください。)

卒業式当日は・・・

～8:10 (登校した人から、コサージュをつけ、学習センターで『声出し』⇒最高の合唱を!!)

8:10にはすぐ 体育館へ移動

8:15～ クラスごと写真撮影
教室で待機(トイレ休憩)

8:50 体育館へ、移動

8:55 入場隊形で、体育館入り口

9:00～ 第68回 飯豊町立飯豊中学校 卒業証書授与式
↓退場後、教室へ

～10:50 『最後の』学活

11:20 下校(内履きも持って帰ってネ!)

3月31日までは飯豊中学生です。

卒業式であっても、携帯電話やスマートフォンなどの持ち込みはNGです。最後まで後輩に恥じない先輩の姿を見せてください。

※卒業生であっても、特別扱いはされません。



保護者の皆様へ

この三年間、様々な方面からご協力とご理解を頂き誠にありがとうございました。至らない点もあったかと思いますが、いつもご助力をいただきありがとうございました。私たち担任団が、エネルギーがあり共に絆を深めてきた57名の生徒と共に、充実した毎日を過ごすことができましたのも保護者の皆様のおかげです。お子様の未来が一層光り輝くものであることをお祈りいたします。

三年間、大変ありがとうございました。

三学年担任団一同